



樹
木
之
子

No.114
2014.04

慈悲喜捨

紀貫之『古今和歌集』
今年初めて咲くこの桜の花よ、すべての花は咲けば散るが、どうぞ、その「散る」ということだけは見習わないでもらいたい、の意。紀貫之が誰かの家を訪れた際には、見かけた桜を詠んだもので、その家の主人に対しても、散る=衰微することなく、繁榮して下さいとお祝いを述べた歌だそうです。

四月は新年度、新しい一年間の始まりでもあります。桜の花のもとで入学を果たした一年生も、進級し、学年が改まった二・三年生も、大きな夢や目標を掲げ、満開の桜の花のように胸膨らませ、心躍らせていると思います。

その目標は、まずは学業の精進、つまり将来の進路に向け、基礎力を付けるべく、学習に励むことでしょう。また、スポーツ・クラブ活動に邁進し、技術力を増し、成果を得ると同時に、学業との両立を目標にしている人もいるでしょう。このように、全ての人が高校生活を充実し有意義な一年間にしたいと思っているは

ずです。
しかし、「初心忘るべ
らず」喉もとすぎればか
……」の言葉が示すように、
熱い思いを強く持ち続ける
のは大変です。その思いを
散らさぬよう、尻っぽみに
ならぬよう努力してほし
い。そう願っています。

さて、記念館の改修工事は、四階上の男子トイレの改修を残して完了したため、女子部全学年が記念館教室に移動しました。これで記念館は女子部全生徒が入り、女子棟となりました。また、正道館、男子部五階、四階のトイレ改修工事も進み、洋式便座を備えたトイレの改修が進んでいます。さらに、既に始まっている第三・第四校舎の解体工事はほぼ終了し、体育館建設予定区域に当たる、第六校舎から第二校舎までの解体が順次始まります。しばらくは、この解体工事と、正道館の工事、及び新校舎棟建設のための基礎工事が続く予定です。

今年度は、老朽
既に一年生用は
めり、二・三年生
には順次新しいも
全て新しいもの
です。

指導目標

一対一の教育の実践

①教育方針の理解——その具現化

※毎日の学習生活における、信条・六省の心の実践

※樹妙・四無量心・八正道・六道・五戒・一枚起請文・法語等 その理解と自主的実践

※国際理解を深め、我が国の伝統と文化（自然と人間に対する細やかな愛情や寛容の精神）を尊重する態度の育成

『特に秀でた日本文化と西洋文化の違いを正しく認識する』

※純粋な人を育てる

※礼節を重んじる人を育てる

『礼儀と節度=感謝の心』

※敬虔なる態度を育てる

※情操豊かな人を育てる

※人格を高め品性を向上させる

※健康な身体を持ち、専門的知識・技能に習熟し、勤労を尊び、責任を重んじ、人類社会に一木一石でも加え得る有能な人物を育成する

②学力の向上

※教科学習の意識の認識

※基礎学力の充実

※到達目標の設定

※わかる授業

『教科ごとに学習方法を指導』



創立の理念は仏教を基にした人間教育である。

ものである。

「自主独立」、自分の足で自分の人生を切り拓いていくことのできる人材の育成である。自己を見つめ、「私」へと続いてきた命の尊厳、今を生かしめる他力の存在、この不思議に感謝し、この喜びを体感する。大いなる他力をいただく我は、他のために生きる。これは世の摂理、バランスであり、そこに私の与えられた使命がある。

人はいかにすぐれた師に出会い、よき教えに接したとしても、自分を律するものは自分以外はない。自律心なきものは自主独立の人間とは言えない。自律心なきものは自律心をしつかり育てていく教育を実践していく。それをしっかりと育てていく教育を実践していく。これを行動に！ 喜ぶ。

学校生活の中で祈る。この心を行動に！ あらゆるものに感謝する。この喜びを他のための行動に！ 心のひだを柔軟にさせ感動の多い学校生活を！ 「心即行」の実践者を育成したい。行いは心を成長させる

- (5) 姿勢を大切にする学校
- (4) 言葉を大切にする学校
- (3) 動と静とが交代脈動する学校
- (2) 掃除を大切にする学校
- (1) あいさつを大切にする学校



学校法人明照学園樹徳高等学
校は、大正三年（一九一四年）
桐生市本町六丁目田中山淨運寺
住職野口周善先生により創立さ
れた裁縫伝習所を母体とし、同
年十月樹徳裁縫女学校として正
式に認可を得、以来九十七年間
輝かしい隆盛と充実の歴史を
培ってきた。

現在、男子部・女子部とも
に、普通科最難関大学進学コー
ス（男女共学）、同特別大学進
学コース、同大学進学コース、
同総合コースの七コースを置
き、広沢町に付属樹徳幼稚園を
併設している。さらに平成十三
年度には、中高一貫教育を実践
するため隣接の稻荷町に樹徳中
学校を開設した。

この学園に学ぶ者約千五百
名、卒業生は約三万二千人を数
え、地域社会への貢献も少なく
ないと自負するとともに、校名
の語る高い良識と明照の智慧
による力強い個性的な生活を目指
し、典雅な明るさをもって、質
実剛健の輝かしい伝統の恵みの
中で、たくましい努力を続けて
いる。

学校の沿革

医学部医学科 10名合格

国立大学(医・医) 5名

| | |
|------------|----|
| 群馬大学 (医・医) | 4名 |
| 弘前大学 (医・医) | 1名 |

私立大学(医・医) 5名

| | |
|--------------|----|
| 日本医科大学 (医・医) | 1名 |
| 東邦大学 (医・医) | 1名 |
| 昭和大学 (医・医) | 1名 |
| 獨協医科大学 (医・医) | 1名 |
| 埼玉医科大学 (医・医) | 1名 |

国立大学(医・医以外) 30名

| | |
|--------------|-----|
| 東北大学 | 1名 |
| 東京外国語大学 | 1名 |
| 筑波大学 | 2名 |
| 横浜国立大学 | 2名 |
| 新潟大学 | 1名 |
| お茶の水女子大学 | 1名 |
| 東京学芸大学 | 1名 |
| 金沢大学 | 1名 |
| 電気通信大学 | 1名 |
| 埼玉大学 | 1名 |
| 群馬大学 (医・医以外) | 14名 |
| 茨城大学 | 2名 |
| 岩手大学 | 1名 |
| 島根大学 | 1名 |

その他の私立大学 327名

立教大学 6名・明治大学 13名・青山学院大学 9名・学習院大学 2名・
 法政大学 10名・中央大学 6名・立命館大学 6名・成蹊大学 2名・
 京都薬科大学 1名・関西学院大学 1名・日本赤十字看護大学 2名 他多数

(合格者数は3月31日現在)

平成二十六年度は、国立大学の医学部医学科に五名の合格者を輩出しました。また、私立大学の医学部医学科にも五名の合格者を出しております。医師の道を志す生徒が求める力を身につけられる環境がいいよ本格的に整っていることを物語っています。

さらには難関私立大にも多数の合格者を輩出。生徒たる努力の成果、汗と涙の結晶を、ぜひご覧ください。

平成26年度大学合格者数

国公立・医学部・難関私大に続々合格

G M A R C H 46名、日東駒専28名

公立大学 14名

| | |
|-------------|-----|
| 群馬県立女子大学 | 4名 |
| 会津大学 | 1名 |
| 高崎経済大学 | 7名 |
| 前橋工科大学 | 1名 |
| 準大学 | 4名 |
| 防衛大学校 | 2名 |
| 防衛医科大学校 | 2名 |
| 早慶上理 | 23名 |
| 慶應義塾大学 | 4名 |
| 早稲田大学 | 4名 |
| 上智大学 | 7名 |
| 東京理科大学 | 8名 |



桐生錦町一丁目

盛運橋薬局前

■樹徳コミュニティーセンター
 「み法」～4月の行事予定～

6(日) 販売実習・樹妙会
 24(木) 築製品展示・販売
 ~27(日)

今日の一日は

明日の自分を作つてゐる

“ありがとう”

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。新たな環境、生活への期待に胸をふくらませていてることでしょう。しかし同時に、若干の不安も感じていることとと思います。

そんな皆さんに、ぜひ、おすすめしたいことがあります。それは、"ありがとうございます"の言葉を使うことで、穏やかな気持ちで毎日を過ごすことができます。少しだけでも意識して使ってみてほしいと思います。

新しい学校。新しい通学路と通学方法。新入生にとっては、すべてが新鮮に感覚される。言われる方も、当然悪い気はしません。ちょっとしたことを頼まれて「面倒くさいなあ」と思いながら

交通安全

本校が掲げる「仏の教え」とは、「感謝・報恩」をその根幹とします。皆さんが、感謝の気持ちを持つべきな大人になることが、本校の望みなのです。

(編集子)

やつたことでも、「ありがとうございます」と一言言われば、「やつて良かったかな」と思えるものです。頼んだ方も、相手の機嫌が良ければ嬉しいもの。素直に感謝の気持ちを持つことができま

学校到着までの時間に余裕のないことが、その原因になっています。まずは、遅くとも始業十分前には学校に到着できるように、起床時間を設定させてください。それが、交通安全への重要な第一歩であり、また、充実した学校生活を送るために大きな要素でもあるのです。

(生徒指導部)

親子のかかわり

高校時代は、心の揺れ動きが激しく、心身の発達がされています。それだけに、周囲の対応の仕方が大切です。特に家庭での親子関係や接し方について考える必要があります。特に家庭での親子関係が激しく、心身の発達がされています。それだけに、周囲の対応の仕方が大切です。特に家庭での親子関係や接し方について考える必要があります。特に家庭での親子関係が激しく、心身の発達がされています。それだけに、周囲の対応の仕方が大切です。特に家庭での親子関係や接し方について考える必

一・親子が気持ちよく話し合いで、子どもの問題解決能力や社会適応能力を高める。
二・子どもに積極的に、前向きな意欲を持たせ、努力教え、それを守らせる。
三・子どもに積極的に、前向きな意欲を持たせ、努力するように導く。

また、実際には次に挙げるような親になっていないでしようか。

- ①質問ばかりする
- ②自分の考えに固執する
- ③あまり会話をしない
- ④子どもにしゃべらせない
- ⑤子どもを必要以上にかばう
- ⑥子どもの言いなりになる

以上のように、様々な問題があります。これらの多くは、「子どものために」という強い気持ちの表れなのです。しかし、子どもに問題行動が現れると、不安になり、どうしてよいかわからなくなつて、混乱してしまうことがあります。常に、子どもが心を開いて接することができる親であります。

（カウンセラー）

りの生徒、保護者の悩みに 対処しています。例年、のべ二百人以上の生徒と保護者が利用しましたが、内容は、「性格、健康、学校生活、友人関係、進路、クラブ」など、様々です。

自分や身内の弱点は人に知られたくないものです。しかし、だからといって心中に抱えているだけでは、問題の解決が遅れ、却つて解決が困難になる場合もあるのです。カウンセラーは秘密を厳守します。気軽にご利用ください。

人事異動

【着任】



| | | |
|----|--------|---------|
| 別府 | 重龍先生 | (顧問) |
| 下山 | 孝明先生 | (顧問) |
| 田中 | 薰先生 | (一貫校教頭) |
| 山本 | 政一郎先生 | (社) |
| 高木 | 香先生(理) | |
| 大澤 | 佳奈先生 | (幼) |

一貫校 中学校 だより

中学校最上級生を迎えるにあたって

いよいよ十二期生が三年生となり、中学校最上級生となりました。三年生を実りあるものにするため、目標を立ててもらいました。二期生はどのように中学生の手本として活躍してくれるのか、これから始まる日々が楽しみです。

年度を振り返るとたくさんの成功と失敗が目の前に浮かんできます。

と意気込みました。あれから一年。自分はどのように過ごしてきたか考えると、ほとんど自分自身に変化が見られません。むしろ反省点ばかりが挙がります。

そのような中でも、二月に行つた立志式では自分と

初めてしつかり向き合い、
将来を見据えた生活をしようと心に決めました。勉強面も生活面も将来に繋げる
ことが中学生としての心得になっています。将来の夢へ向け、自分の中でのハーダルを上げ、どんな事でも誰にも劣らないような中学生になることが今年度の目標です。また文武両道を心がけ、その比率は変えずにどちらも成長できるようなくくりたいです。

今年度こそは、後悔しないよう将来へ向けて取り組み、中学校生活最後を締めくくりたいです。

てしまったのだ。
そんな私たちが最高学年。果たしてこれでいいのか、不安も募る。しかし、こんな私たちにも良いところはたくさんある。クラス対抗の競技では皆が協力して勝利し、上級生に勝る面もあつた。私たちはやれぱできるのだと思う。

私たちはやればできる。
そう信じ実行していけば二
年生の自分を後悔する時が
くる。その時は喜びたい。
それは良い人間になつた証
拠なのだから。

十一期生 海外語学研修発表会



だつたこ
とも楽し
かつたこ
さんのお
事が
蘇つてき
た三年
生。それらをわかりやすく
後輩に伝えるべく、時間を
かけてパワーポイントを作
成しました。それぞれが
撮った写真や映像など、要
点をおさえながら各班工夫
を凝らした発表が行えまし
た。発表時にはクイズや先
生方へ質問をするなど場の
雰囲気作りも十一期生らし
いものとなっていました。

ホームステイの発表ではひ
とりひとり悩んだことや頑
張つたことがあり、約一週
間という短い期間で多くの
成長があつたことがわかる
発表内容でした。十二期生

す。しいで研修に意義なにも有



4月(正見)の行事予定

| 日 | 曜日 | 高等学校(本校) | 一 貫 校 | 幼 稚 園 |
|----|----|--|------------|-----------------|
| 1 | 火 | 新年度方針・校務分掌発表 | | |
| 2 | 水 | 新入学用品引き渡し 学年担任会 時間割作成(～7日) | | 新採用教員研修会(前期Ⅰ) |
| 3 | 木 | 教科担任会 年間授業計画・クラス運営計画作成 | | 園内研修(新年度準備) |
| 4 | 金 | 校務分掌会議 授業料納入日(2・3年生) | | 新採用教員研修会(前期Ⅱ) |
| 5 | 土 | | | |
| 6 | 日 | 法然上人誕生会 | | |
| 7 | 月 | 始業準備 1年生オリエンテーション① 宿泊研修下見 | | 始業式 |
| 8 | 火 | 始業式 大掃除 入学式会場作成 | 始業式 | 入園式 |
| 9 | 水 | 入学式 1年生クラス編成 | 入学式 | 年少早帰り(～11日) |
| 10 | 木 | 1年生オリエンテーション② クラブ紹介 2・3年生1・2時限LHR 写真撮影(1年) 歯科検診① | | |
| 11 | 金 | 通学方法調査 歯科検診② 自転車通学許可申請日 | 春期課題確認テスト | |
| 12 | 土 | 校内定期点検 | | |
| 13 | 日 | | | |
| 14 | 月 | 校内花まつり 対面式 全校朝礼 男子身体測定 漢字練習 | 校内花祭り | 年少平常保育開始 |
| 15 | 火 | 校内基礎学力テスト 市街地清 女子身体計測 1年生授業料納入日 交通安全ミニマーフィング運動 | | 年長・年中園外保育(吾妻公園) |
| 16 | 水 | 自転車通学許可証発行 1年生宿泊研修① 県総体申込締切 歯科検診③ マイドリーキャンペーン金持込日 | 計算オリンピック① | |
| 17 | 木 | 1年生宿泊研修② 歯科検診④ | | |
| 18 | 金 | 2年生保護者会 胸部X線撮影(職員・1年) | | 母の会役員会 |
| 19 | 土 | 1年生保護者会 | | |
| 20 | 日 | | | |
| 21 | 月 | LHR 女子部・職員検尿 内科検診②① | | |
| 22 | 火 | 1年生宿泊研修③ | 全国学力学習状況調査 | |
| 23 | 水 | 男子部検尿 歯科検診⑤ 1年生宿泊研修④ | | 母の会役員会顔合わせ |
| 24 | 木 | 職員歓送迎会 職員血液検査① | 後援会総会 | |
| 25 | 金 | 創立記念日 | | |
| 26 | 土 | 3年河合塾マーク模試(～27日) | | |
| 27 | 日 | | | |
| 28 | 月 | LHR | | |
| 29 | 火 | 昭和の日 | | |
| 30 | 水 | 1年生宿泊研修⑤ 出血統計 内科検診② 女子制服アフターサービス | | |

※8日は高等学校・一貫校・幼稚園の校内安全点検日です



樹徳高等学校
樹徳中学校
樹徳幼稚園

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL. 0277-45-2258 Fax. 0277-47-1671

〒376-0022 群馬県桐生市稻荷町4-12
TEL. 0277-45-2257 Fax. 0277-45-2262

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL. 0277-53-5571 Fax. 0277-53-5572

E-mail office@po.jutoku.ed.jp URL <http://www.jutoku.ed.jp/>

印発行所責任者
太陽印刷工業秀樹

夢は大きく 根はふかく